

<会長報告>

◎地区より

- 国際ロータリー表彰プログラムのご案内
 - 1) 「意義ある業績賞」
 - 2) 「R I 会長賞」
 - 3) 「R I 広報賞」
- 地区社会奉仕委員会では水保全について情報を提供致します。第1回「国連 世界水発展報告書(2003年)」とサラゴサ国際博覧会での皇太子殿下の記念講演「水の共存—人々の知恵と工夫」が送られて来ました。

<幹事報告>

◎地区より

- 来日学生オリエンテーション開催
 テーマ: 利エンテーションと日本での生活の為の研修会
 日 時: 8/22(金) 9:00集合
 場 所: かながわ女性センター2F

◎米山奨学セミナー開催

日時: 9/9(火) 14:00から
 場所: 藤沢産業センター

◎湘南ホームジャーナル・タウンページにクラブ夏のぞう摺を掲載しました。

◎定時制教育振興会より会費納入のお願い。

◎地区大会リーフレット配付

日 時: 10/4(土)・5(日) 地区大会
 点鐘 13:00
 場 所: 大磯プリンスホテル
 ホスト: 足柄ロータリークラブ

<メークアップ> 3名 西村・升水一・杉山善会員

<本日のスマイル> 12名

<卓話・行事予定>

- 8月14日 休 会
 21日 各委員会委員長から今年度について
 28日 入会記念卓話 木村義広会員
 9月4日 プログラム委員会
 11日 生命の星・地球博物館 館長 斎藤靖二様

<市内例会変更> 現在ございません。

<出席報告>

本 日7月31日	会員数 58名	対象者 51名	出席者 40(35)名	出席率 68.63%		
前々回7月17日	会員数 58名	対象者 51名	出席者 44(38)名	出席率 74.51%	MUP 3名	計 41名 修正率 80.39%

クラブ会報委員会 ◎今村信夫 ○福山 駿 鶴井雄仁 田中康博 門井宏二郎 木村義広 白石慎太郎

卓話

平塚市長 大藏 律子



近年、地球温暖化の影響によると思われる異常気象が、世界各地で観測されています。先日開催された洞爺湖サミットでも、地球温暖化について国際社会全体で取組まねばならない問題であると再確認されました。本市においても、地球温暖化対策として、様々な施策を展開しているところであり、本日は具体的な施策についてご紹介したいと思います。

【地球温暖化対策強化週間「クールダウン・ウィーク(7月27日～8月2日)」の設定】

今年度、地球温暖化対策の強化をアピールする「ひらつかクールダウン・ウィーク」を創設しました。強化週間のテーマは「地球を冷やせ～新しい暮らし方を平塚から提案」。「環境フェア」や、「環境フォーラム」の開催などを通して、取り組みの輪を広げます。

【「平塚市地球温暖化対策地域推進計画」について】

「平塚市地球温暖化対策地域推進計画」では、削減目標を「平成23年度における市内からの二酸化炭素排出量を平成2年度の水準まで削減」と定め、目標達成に向けた8つの重点行動として、省エネ行動の実践や省エネ家電・機器の使用などを挙げています。

【「ひらつか CO2CO2 (コツコツ) プラン」】

CO2を日常生活の中で減らすための市民行動プランであり、平成17年度から3年間の実績は、参加7,434世帯、CO2削減量287.4トンです。今年度は、内容を充実した「コツコツプラン」として、「一般家庭」「小中学生」「事業者」向けの3種類を設定しました。

【「クール・ビル作戦」】

庁舎壁面付近にゴーヤやヘチマなどの緑のカーテンを育て、庁舎の温度上昇抑制を図るプロジェクト。昨年は、内側の温度が外側と比べて10℃以上低くなる日もありました。

【「太陽光発電システム補助金」】

太陽光発電施設を自宅に設置する場合の費用の一部を補助しています。補助額は1kwあたり1万円で4万円を限度としています。

環境行政は、市民の皆様の協力なくして成せるものではありません。子どもや孫の世代により良い地球環境を残すため、将来の世代に対する大きな責任を認識し、行政としても、今後も新しい暮らし方を市民の皆様と一緒に考えるとともに、新たな実践行動を提案していきたいと考えております。平塚ロータリーの皆様にも、ご支援とご協力をお願いいたします。